

頑張る地方応援プログラム

都道府県名	熊本県	市町村名	小国町
-------	-----	------	-----

プロジェクト名	小国型教育(小中高一貫教育)プロジェクト	新規・継続の区分	継続
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 小国町では平成21年度に町内6校の小学校を1校へ統廃合し、「豊かな自然環境を生かした人間教育」「確かな学力向上」の2つの基本方針の実現に向け、統廃合を機に小中一環教育を軸とした「小国型教育」を実現する。(中高一貫教育が実現されているなか、今回の統合小学校と中学校は隣接地にあり小中一貫教育に適している。)</p> <p>また、統廃合により地域から小学校がなくなるということマイナスに捉えるのではなく、廃校跡を生かした新たなビジネスへの挑戦、コミュニティ自治の強化などにつなげるために、その有効な活用方法を検討、実行へと移していく。このことにより、ふるさと「小国」を愛する子どもを育てる。さらに、統廃合により導入されるスクールバスについても福祉バスやコミュニティバスとしての活用も検討していく。</p> <p>こうした取り組みは、行財政改革にもつながり、町のみならず県にとっても有効な取り組みである。</p> <p>(具体的な成果目標) 小学校を6校から1校に統合することにより学校運営経費の削減効果をあらわす。 6,200万円(平成17年度) 3,244万円(平成21年度)</p>		
プロジェクトの期間	平成19～29年度	政策分野の分類 (~)	地域経営改革プロジェクト
住民への公表の方法(ホームページアドレス等)	小国町ホームページにて公開及び広報誌に随時掲載 http://www.town.oguni.kumamoto.jp/ognhtml/kakusyukeikaku.html		
プロジェクトを構成する具体の事業・施策			
名称	事業概要	総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)	
小学校統廃合事業	平成19～ 町内に6校ある全ての小学校を1校へ統廃合する住民説明会等開催。 また、統合小学校及び中学校の耐震補強を含めた施設整備を行う。	10,000	
小国型教育構想策定及び小国型教育実践	平成19～ 小学校統廃合により町内の小中学校が各1校となり、更に両校が隣接した立地にあることを生かして小中一貫教育を行い、これらを軸とした小国型教育構想を策定し実施する。	12,000 (3,623)	
小学校廃校跡地活用事業	平成19～ 統廃合により廃校となる小学校跡地を活用して地域住民の拠り所や、新たなビジネスの拠点、地域外住民との交流スペースなど地域住民が主体となった活動計画の実施及び閉校記念行事を検討、実施する。	13,500 (4,000)	
スクールバス検討事業	平成19～ 統廃合に伴ない導入されるスクールバス事業の準備及び運行実施。	2,000	
総 計		37,500 (7,623)	
その他特記事項			

頑張る地方応援プログラム

都道府県名	熊本県	市町村名	小国町
-------	-----	------	-----

プロジェクト名	防災街づくりプロジェクト	新規・継続の区分	継続
---------	--------------	----------	----

プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 小国町は九州のほぼ中央に位置し、山間地で急峻な斜面が多く過去にも集中豪雨・台風等の大きな災害を受け、砂防や治山工事、スリットダム建設など災害防止の対策工事が国・県・町の事業として行われてきた。しかし大事なことは「災害の発生しやすい地域に住み、近年の気象状況は予想できない雨量がある」ということを理解し、そこに暮らす人たちの防災意識の高揚でもある。</p> <p>町では平成3年9月の台風19号被害をきっかけに「自主防災組織」を設立し毎年防災訓練を行っている。情報伝達では町の防災行政無線・エフエム小国・移動系無線が連携し防災情報を迅速に放送している。</p> <p>自主防災組織は45団体あり、結成率はほぼ100%に達している。平成17年7月10日未明に起きた4時間300ミリを超える短時間の集中豪雨では、自主防災組織と消防団が連携し人災を防ぐことが出来た。また、昭和26年の大水害を顧みて「大水害慰霊祭」を行っている地域もあり、今後も防災意識を高める街づくりを進めていく。</p> <p>(具体的な成果目標) 災害による人的被害件数 平成18～20年度 0件(実績) 平成21年度 0件(目標)</p>		
------------------------	---	--	--

プロジェクトの期間	平成19～21年度	政策分野の分類 (~)	安心・安全なまちづくりプロジェクト
-----------	-----------	------------------	-------------------

住民への公表の方法(ホームページアドレス等)	小国町ホームページにて公開及び広報誌に随時掲載 http://www.town.oguni.kumamoto.jp/ognhtml/kakusyukeikaku.html
------------------------	--

プロジェクトを構成する具体の事業・施策

名称	事業概要	総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)
防災情報発信事業	防災行政無線とコミュニティFM放送局の機能を合わせ持つ庁舎内施設を活用し、日常的な防災情報の発信による防災意識の向上と、緊急時の迅速な情報発信による被害拡大の抑制を行う。	25,974 (9,938)
緊急時における救命事業	町の主要施設にAEDを設置、器具の取扱講習等を行い、緊急時の人命救助を行う。	800
移動無線による災害対策事業	災害時に移動無線による迅速かつ的確な指示系統を確立する。	1,608 (530)
総 計		28,382 (10,468)

その他特記事項

--

頑張る地方応援プログラム

都道府県名	熊本県	市町村名	小国町
-------	-----	------	-----

プロジェクト名	小国町健康づくりプロジェクト		新規・継続の区分	継続
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 高齢化や若年層からの生活習慣病といった問題が取り上げられる現代において、住民自らが自分たちの健康を考えることは、活気あるまちづくり、そして年々上昇する医療費を抑えるうえでも重要な要素である。 このプロジェクトでは、各種多様な健診事業を行うことにより、病気の早期発見から早期治療につなげ、住民の健康づくりをサポートすることを目的とする。</p> <p>(具体的な成果目標) 町の年間医療費 ・国民健康保険医療費 平成18年度 7億5,300万円(実績) 平成21年度 6億9,000万円(目標) ・老人医療(後期高齢者)医療費 平成18年度 13億1,500万円(実績) 平成21年度 12億円(目標)</p>			
プロジェクトの期間	平成19～21年度	政策分野の分類 (~)	少子化対策プロジェクト	
住民への公表の方法(ホームページアドレス等)	小国町ホームページにて公開及び広報誌に随時掲載 http://www.town.oguni.kumamoto.jp/ognhtml/kakusyukeikaku.html			
プロジェクトを構成する具体の事業・施策				
名称	事業概要		総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)	
健診事業	基本健康診査をはじめとする各種健診事業の充実と健診者の拡大を図ることにより、住民の健康づくりを行なう。 ・基本健診 ・胃がん検診 ・大腸がん検診 ・肺がん検診 ・総合健康診査		69,606	
			(10,465)	
婦人健診事業	30代からの発症率が上昇する乳がんをはじめとする女性を対象とした各種健診を行なう。 ・乳がん検診 ・子宮がん検診 ・骨粗しょう症検診 ・婦人一般健診		16,998	
			(12,025)	
総 計			86,604	
			(22,490)	
その他特記事項				